

令和8年度 第1回

茨木市社会教育委員の会議

資 料

日 時 令和8年7月23日(木) 午後6時～

会 場 上中条青少年センター 3階会議室

目 次

1 令和7年度事務・事業実績報告

(1)社会教育振興課	P. 3
(2)歴史文化財課	P. 8
(3)中央図書館	P. 9
(4)文化振興課	P. 12
(5)スポーツ推進課	P. 15

(参考) 令和7年度社会教育の努力目標について	P. 18
-------------------------	-------

2 令和8年度事務・事業執行計画

(1)社会教育振興課	P. 26
(2)歴史文化財課	P. 29
(3)中央図書館	P. 30
(4)文化振興課	P. 32
(5)スポーツ推進課	P. 36

(参考) 令和8年度社会教育の努力目標について	P. 38
-------------------------	-------

令和 7 年度事務・事業実績報告

令和7年度事務・事業実績報告

教育総務部社会教育振興課

月	日	事務・事業内容	令和7年度 努力目標関連項目	新規事業	R6 参加人数 (人)	R7 参加人数 (人)	前年度比
4	1～11/30	青少年野外活動センター日帰り利用	4 青少年教育の推進について 6)、7)		2,461	2,419	98%
	3/20～31						
	28	キックベースボール実技講習会	4 青少年教育の推進について 3)		5	4	80%
5	1～10/30	青少年野外活動センター宿泊利用	4 青少年教育の推進について 6)、7)		5,339	5,077	95%
	3～5	ビギナーズキャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)		186	148	80%
	4～5	ボランティアキャンプ Aコース	4 青少年教育の推進について 6)、7)		47	50	106%
	9～9/28	小学校自然宿泊体験学習	4 青少年教育の推進について 6)、7)		2,757	2,770	100%
	9～3/13	日本語読み書き学級	1 人権教育の推進について 3)		432	458	106%
	19	令和7年度グループガイド発行	2 公民館活動の推進について 1)		-	-	-
	24	D51見学会①（雨天のため中止）	2 公民館活動の推進について 1)		68	-	-
	～2月	識字・日本語教室（沢良宜・豊川・総持寺）	1 人権教育の推進について 3)		1,460	1,469	101%
6	8～9/23	こども会キャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)		371	350	94%
	15	ふれあいコンサート	4 青少年教育の推進について 4)		294	266	90%
	28	D51見学会②	2 公民館活動の推進について 1)		89	91	102%
7	5～6	トムソーヤキャンプ Aコース	4 青少年教育の推進について 6)、7)		83	56	67%
	20～22	小豆島町とのこども交流事業（訪問） 「オリーブ・フレンドリーキャンプ」	4 青少年教育の推進について 6)、7)		32	32	100%
	26～27	ボランティアキャンプ Bコース	4 青少年教育の推進について 6)、7)		29	27	93%
	27	百人一首カルタ競技のルールと教え方	4 青少年教育の推進について 3)		13	15	115%

令和7年度事務・事業実績報告

教育総務部社会教育振興課

月	日	事務・事業内容	令和7年度 努力目標関連項目	新規事業	R6 参加人数 (人)	R7 参加人数 (人)	前年度比
8	2～3	ファミリーキャンプ Aコース	4 青少年教育の推進について 6)、7)	○	-	40	-
	5～7	小豆島町とのこども交流事業(受入) 「オリーブフレンドリーキャンプ」	4 青少年教育の推進について 6)、7)		69	55	80%
	5～8	高校生リーダーキャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)		13	5	38%
	7～8	いばらきキャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)		49	58	118%
	8～11	ジュニアリーダーキャンプAコース	4 青少年教育の推進について 6)、7)		23	51	222%
	10～11	ファミリーキャンプ Bコース	4 青少年教育の推進について 6)、7)	○	-	34	-
	11～13	ホップステップキャンプ(5年生)	4 青少年教育の推進について 6)、7)		114	58	51%
	12～15	中学生リーダーキャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)		62	60	97%
	14～17	ジュニアリーダーキャンプBコース	4 青少年教育の推進について 6)、7)		35	61	174%
	16～17	ファミリーキャンプ Cコース	4 青少年教育の推進について 6)、7)	○	-	40	-
	20～21	トムソーヤキャンプ Bコース	4 青少年教育の推進について 6)、7)		110	100	91%
	25	ホップステップキャンプ(6年生)	4 青少年教育の推進について 6)、7)		46	54	117%
	30～31	自然を満喫！ソラシタキャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)		42	46	110%
9	6～7	ファミリーキャンプ Dコース	4 青少年教育の推進について 6)、7)	○	-	40	-
	13～14	ファミリーキャンプ Eコース	4 青少年教育の推進について 6)、7)	○	-	38	-
	14～15	ファミリーキャンプ Fコース	4 青少年教育の推進について 6)、7)	○	-	29	-
	20～21	ボランティアキャンプCコース	4 青少年教育の推進について 6)、7)		31	23	74%
	27	D51見学会③	2 公民館活動の推進について 1)		73	122	167%
10	11～13	ビギナーズキャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)		198	131	66%
	25	D51見学会④	2 公民館活動の推進について 1)		103	110	107%
	26	こども会親善スポーツ中央大会	4 青少年教育の推進について 3)		229	218	95%

令和7年度事務・事業実績報告

教育総務部社会教育振興課

月	日	事務・事業内容	令和7年度 努力目標関連項目	新規事業	R6 参加人数 (人)	R7 参加人数 (人)	前年度比
11	9	活動紹介キャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)		96	152	158%
	22	D51見学会⑤	2 公民館活動の推進について 1)		68	148	218%
12	1～22	こども会冬の行事への キャンプカウンセラー援助活動	4 青少年教育の推進について 6)、7)		1,155	1,167	101%
	13	青少年による青少年のためのイベント	4 青少年教育の推進について 5)		295	343	116%
1	11	こども会親善百人一首カルタ競技大会	4 青少年教育の推進について 3)		107	82	77%
2	8	ふれあい観劇会	4 青少年教育の推進について 4)		128	126	98%
	22	レクリエーションのつどい	4 青少年教育の推進について 3)		39	90	231%
3	7	青少年健全育成研修会	4 青少年教育の推進について 3)		22	27	123%
	5	識字・日本語教室指導者研修	1 人権教育の推進について 3)		23	10	43%
	21・22	ビギナーズキャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)		130	100	77%
	28	D51見学会⑥	2 公民館活動の推進について 1)		521	159	31%
その他	随時	親まなび講座 (R7開催日 6/26、1/7、2/24)	3 家庭教育の支援について 3)		38	35	92%
	随時	社会教育関係講座 (R7開催日 6/15、9/20、12/20、3/28)	3 家庭教育の支援について 1)、2)		413	412	100%
	随時	放課後子ども教室	4 青少年教育の推進について 1)		269,449	283,330	105%
	随時	子どもセミナー	4 青少年教育の推進について 4)		755	826	109%

令和7年度 サポーター派遣による親まなび講座開催状況

日程		開催場所	テーマ	前年度(R6)	参加者数(実績)	参加者数 前年度比	備考
1	6月26日	大池小学校 家庭教育グループ	うちではどうする	12	10	83%	
2	1月7日	追手門学院大学	わかちあう	16	14	88%	
3	2月24日	茨木小学校 家庭教育グループ	これって反抗 期？	8	11	138%	

参加者合計 35

※令和6年度 実施回数4回、参加者数38人

令和7年度 公民館利用状況

月	数	公 民 館																計
		茨木	春日丘	中条	安威	玉島	福井	清溪	見山	石河	太田	太田分館	天王	郡山	耳原	白川	西	
4	件	184	107	198	65	82	39	5	11	13	136	65	94	59	108	169	83	1,418
	人	2,123	1,680	2,303	851	933	473	90	165	143	1,555	684	1,129	787	923	1,960	949	16,748
5	件	169	115	203	62	108	36	3	11	9	127	69	115	60	94	173	90	1,444
	人	1,837	1,937	1,873	835	1,342	389	31	139	89	1,513	746	1,250	893	834	1,732	1,093	16,533
6	件	172	106	218	60	120	47	5	11	11	133	68	110	68	108	182	93	1,512
	人	2,198	1,345	1,942	771	1,454	523	61	139	106	1,389	736	1,331	964	998	1,846	1,033	16,836
7	件	217	117	246	72	106	26	30	40	11	165	69	153	58	173	195	94	1,772
	人	2,404	1,560	2,571	924	1,442	302	389	261	105	1,608	764	1,842	835	1,292	1,951	976	19,226
8	件		92	198	70	116	34	3	8	4	116	58	90	39	107	155	79	1,169
	人		1,148	2,085	802	1,186	519	38	90	66	1,279	665	1,049	524	723	1,331	582	12,087
9	件	1	112	237	79	116	40	3	14	13	133	71	100	66	133	189	88	1,395
	人	58	1,692	2,689	1,006	1,467	570	31	184	143	1,451	784	1,173	918	975	1,808	972	15,921
10	件	164	129	212	71	116	88	4	12	18	167	75	131	66	137	207	138	1,735
	人	1,864	2,057	2,385	795	1,778	979	71	155	184	1,819	796	1,306	1,045	1,120	1,830	1,232	19,416
11	件	177	117	215	73	159	40	5	14	14	170	65	133	90	198	187	140	1,797
	人	2,006	1,431	2,230	786	3,699	553	76	194	130	4,072	672	1,907	1,442	1,575	1,844	1,344	23,961
12	件	136	105	206	55	90	34	7	9	10	122	60	106	58	130	189	86	1,403
	人	1,582	1,582	1,934	574	1,420	538	95	113	99	1,416	627	1,407	900	974	2,171	1,055	16,487
1	件	163	99	218	70	109	36	4	13	8	124	61	104	59	116	177	84	1,445
	人	1,973	1,251	2,295	748	1,294	430	84	176	93	1,473	669	2,296	811	927	1,728	959	17,207
2	件	174	118	268	83	134	43	30	39	19	180	66	105	53	120	202	106	1,740
	人	1,960	1,645	3,899	1,141	2,181	701	399	306	325	2,309	954	1,622	1,041	970	5,676	1,450	26,579
3	件	169	123	190	71	110	38	3	13	11	149	67	120	55	116	184	93	1,512
	人	2,161	1,462	1,711	719	1,806	563	31	171	71	1,998	736	1,390	940	1,016	2,039	1,116	17,930
合計	件	1,726	1,340	2,609	831	1,366	501	102	195	141	1,722	794	1,361	731	1,540	2,209	1,174	18,342
	人	20,166	18,790	27,917	9,952	20,002	6,540	1,396	2,093	1,554	21,882	8,833	17,702	11,100	12,327	25,916	12,761	218,931
月	件	143.8	111.7	217.4	69.3	113.8	41.8	8.5	16.3	11.8	143.5	66.2	113.4	60.9	128.3	184.1	97.8	1528.5
平均	人	1680.5	1565.8	2326	829.3	1667	545	116.3	174.4	129.5	1824	736.1	1475	925	1027	2160	1063	18244.3

★茨木★R7/8/1～9/30大会議室窓枠修繕のため休館

令和7年度事務・事業実績報告

教育総務部歴史文化財課

月	日	事務・事業内容	令和7年度 努力目標関連項目	新規事業	R6 参加人数 (人)	R7 参加人数 (人)	前年度比
5	25	里山センターイベント 茨木里山まつり 土器展示&2000年前の粘土細工(農林課 里山センター連携企画)	5 文化財の保存と活用について 5)、6)		53	46	87%
10	18 ~12/22	文化財資料館テーマ展 「旧制茨木中學校—近代教育の軌跡—」	5 文化財の保存と活用について 2)		3,323	3,093	93%
	18 ~12/22	文化財資料館テーマ展 クイズラリー	5 文化財の保存と活用について 2)、6)		1,286	1,030	80%
	18 ~12/22	文化財資料館企画展「発掘速報展いばらき 2025」	5 文化財の保存と活用について 2)、5)		1,981	3,093	156%
	25	開運?おたから体験団inいばらき(共創推進課連携企画)	5 文化財の保存と活用について 6)	○	-	48	-
	26 ~1/24	郷土史教室講座「歴史に視る茨木」(計3回)	5 文化財の保存と活用について 2)		287	72	25%
11	4・13	東奈良小学校連携授業(計2日間)	5 文化財の保存と活用について 6)		228	48	21%
	5~28	中学生職場体験(計4日間)	5 文化財の保存と活用について 6)		38	14	37%
	6 ~1/22	古文書教室講座(初級編5回、中級編5回)	5 文化財の保存と活用について 2)		161	162	101%
	15・22	文化財資料館テーマ展講演会(計2回)	5 文化財の保存と活用について 2)		353	107	30%
	22~23	郷土民俗資料展「茨木のまつり」	5 文化財の保存と活用について 2)		105	77	73%
12	6・13	大学生地域学習(追手門学院大学)	5 文化財の保存と活用について 6)		22	35	159%
	17・18	高校生団体見学(茨木高等学校)	5 文化財の保存と活用について 6)		121	115	95%
1	19	地域学習インタビュー(南中学校)	5 文化財の保存と活用について 6)	○	-	8	-
	21 ~3/9	文化財資料館「ちょっと昔のいばらき展」	5 文化財の保存と活用について 2)、6)		3,017	2,529	84%
2	3 ~27	「昔のくらし学習」における団体見学・出前授業(団体見学8校、出前授業12校)	5 文化財の保存と活用について 2)、6)		1,353	1,684	124%
3	25 ~5/18	キリシタン遺物史料館企画展「キリシタン墓発掘—土に刻まれた異文化の記憶—」	5 文化財の保存と活用について 4)		1,113	1,394	125%

令和7年度事務・事業実績報告

教育総務部中央図書館

月	日	事務・事業内容	令和7年度 努力目標関連項目	新規事業	R6 参加人数 (人)	R7 参加人数 (人)	前年度比
4	1～	ビジネス系データベースの新規導入	6 図書館活動の推進について 1)	○	-	241人	-
5	5/1,9/4,1 1/6,12/14 1/11,3/1 8,3/27	多言語おはなし会、多文化を知るイベント (R6 7回、R7 7回)	6 図書館活動の推進について 3)、4)		176人	167人	95%
7	8～13	手づくり絵本展&ワークショップ(中央図書館) (参加人数:12,13のワークショップ参加人数)	6 図書館活動の推進について 3)		352人	215人	61%
	24	読書感想文の書き方講座(中央図書館)	6 図書館活動の推進について 4)		52人	38人	73%
	25,29 8/15	調べ学習応援講座(おにクルぶっくぱーく、穂積図書館)	6 図書館活動の推進について 4)		13人	15人	115%
	7/31,8/7, 8/31	多文化調べもの発表イベント(おにクルぶっくぱーく)	6 図書館活動の推進について 3)	○	-	3人	-
8	17	こどもの読書に関わる人材育成のための講座(中央図書館)	6 図書館活動の推進について 4)		22人	23人	105%
9	8～10/30	こども読書活動推進活動に関するアンケート調査	6 図書館活動の推進について 4)	○	-	7,204人	-
10	19	ブックトラベル(元茨木川緑地・おにクル芝生広場)	6 図書館活動の推進について 3)		5,000人	4,000人	80%
	28～11/9	ライブラリーフェスティバル (参加者数は期間中中央図書館来館者数)	6 図書館活動の推進について 3)		24,204人	16,209人	67%
11	1	朗読会(中央図書館)	6 図書館活動の推進について 4)		32人	22人	69%
	9,3/14～ 15	えほんひろば (R6穂積図書館、R7中央図書館、穂積図書館)	6 図書館活動の推進について 4)		325人	448人	138%
	1,29	ブックスタートフォローアップ読み聞かせ講座 (R6庄栄図書館・水尾図書館、R7中央図書館・庄栄図書館)	6 図書館活動の推進について 4)		78人	53人	68%
2	14	恐竜くんワークショップ&トークショー (おにクルぶっくぱーく)	6 図書館活動の推進について 3)	○	-	777人	-
	14	富士正晴記念館特別講演会	6 図書館活動の推進について -		27人	24人	89%
	28	バリアフリー映画会 (R6おにクル、R7おにクルで開催)	6 図書館活動の推進について 4)		53人	86人	162%
3	15	レファレンス事例の公開(図書館ホームページに掲載)	6 図書館活動の推進について 2)		9件	2件	22%

令和7年度事務・事業実績報告

教育総務部中央図書館

月	日	事務・事業内容	令和7年度 努力目標関連項目	新規事業	R6 参加人数 (人)	R7 参加人数 (人)	前年度比
通 年	随時	おはなし会 (R6 280回、R7 303回)	6 図書館活動の推進について 4)		14,138人	14,594人	103%
	随時	移動図書館「ともしび号」によるイベント参加	6 図書館活動の推進について 5)		10イベント	7イベント	70%
	7月～3月 まで年8回	図書館を使いこなそう講座(中央図書館・おにクル)	6 図書館活動の推進について 3)		27人	29人	107%
	第2木曜 日 第4金曜 日	読書会(中央図書館)	6 図書館活動の推進について 4)		210人	204人	97%
	随時	こどもの本交換会 (R6 11日、R7 12日)	6 図書館活動の推進について 4)		1,874人	841人	45%
	随時	連携イベント・その他行事	6 図書館活動の推進について 4)		1,778人	2,664人	150%
	随時	特集コーナー企画	6 図書館活動の推進について 3)		570回	634回	111%
	年2回	富士正晴記念館企画展示	6 図書館活動の推進について -		3,440人	4,180人	122%
	随時	追手門学院大学の電子資料公開(R6. 2月 協定締結)	6 図書館活動の推進について 1)		124件	135件	109%
	随時	郷土行政資料のデジタルアーカイブ化	6 図書館活動の推進について 1)	○	-	310件	-
	年3回	ブックリストの発行	6 図書館活動の推進について 4)		-	-	-
	随時	パスファインダーの発行	6 図書館活動の推進について 2)		-	-	-
	随時	学校との連携	6 図書館活動の推進について 4)		-	-	-
	随時	図書館を使った調べる学習コンクール入賞 作品展示	6 図書館活動の推進について 4)		-	-	-
	随時	図書館PRポスターデータの活用	6 図書館活動の推進について 5)		-	-	-
そ の 他	10月～3月	水尾図書館大規模改修工事(トイレ、外壁、 エレベーター等)(10月～2月:一部業務を縮 小して開館)	6 図書館活動の推進について -		-	-	-
	1月	図書館システム更新	6 図書館活動の推進について -		-	-	-

令和7年度 事務・事業実績報告

教育総務部 中央図書館

1 蔵書冊数

(単位:冊、%)

	6年度	7年度	増減数	前年度比	備 考
中 央	756,173	755,965	△ 208	100.0%	※ 書庫533,950冊含む
おにクルぶっくばーく	103,316	105,591	2,275	102.2%	
水 尾	95,546	95,581	35	100.0%	
庄 栄	73,887	72,333	△ 1,554	97.9%	
穂 積	87,501	84,500	△ 3,001	96.6%	
分 室	157,754	154,727	△ 3,027	98.1%	公民館等に8分室
移動図書館	11,393	11,379	△ 14	99.9%	
計	1,285,570	1,280,076	△ 5,494	99.6%	

2 貸出点数

(単位:点、%)

	6年度	7年度	増減数	前年度比	備 考
中 央	903,815	853,992	△ 49,823	94.5%	有料郵送サービスを含む
おにクルぶっくばーく	678,989	651,885	△ 27,104	96.0%	
水 尾	531,638	466,739	△ 64,899	87.8%	令和7年10月～令和8年2月 大規模改修工事の実施に伴い縮小開館
庄 栄	349,161	336,813	△ 12,348	96.5%	
穂 積	548,892	516,697	△ 32,195	94.1%	
分 室	367,447	363,099	△ 4,348	98.8%	公民館等に8分室
移動図書館	27,560	25,038	△ 2,522	90.8%	15か所巡回
郵 送	723	656	△ 67	90.7%	
電子書籍	11,212	10,864	△ 348	96.9%	
計	3,419,437	3,225,783	△ 193,654	94.3%	

3 ブックスタート事業

(単位:人、%)

	6年度	7年度	増減数	前年度比	備 考
配布人数	2,152	2,116	△ 36	98.3%	4か月児健康診査時に、こども健康センターで実施(R5.12からこども支援センターで実施)

4 視覚障害者サービス事業

(単位:人、タイトル、%)

	6年度	7年度	増減数	前年度比	備 考
登録者数	24	26	2	108.3%	実利用者
貸出数	336	293	△ 43	87.2%	タイトル数

令和7年度事務・事業実績報告

努力目標

- ・共創による文化の新たな価値を創造・発信する機会と仕組みづくりの推進
- ・豊富な歴史・文化資料の保存・継承
- ・若い世代を次代の文化芸術活動につなげる機会づくりの推進

共創文化部文化振興課(振興事業)

月	日	事務・事業内容	新規事業	R6 参加人数 (人)	R7 参加人数 (人)	前年度比
4	12～13	生花展		325	510	157%
	20	市吹奏楽団スプリングコンサート2025		460	448	97%
5	25	新人演奏会		166	139	84%
6	3～8	写真展		355	2,122	598%
	6/26 ～7/15	美術企画展		1,927	1,900	99%
	6/30 ～7/6	現代美術一茨木2025展		4,739	3,066	65%
10	3～12	美術展		6,884	11,478	167%
	17～19	愛石・盆栽展		1,500	1,800	120%
	19	邦楽名演会		81	222	274%
11	1～2	茶華道展		279	301	108%
	2	市民吟詠大会		178	130	73%
	9	市吹奏楽団オータムコンサート2025		781	808	103%
	24	市民音楽会<合唱のつどい>		1,000	1,400	140%
2	2/28 ～3/15	ギャラリー企画展		1,258	508	40%
3	8	少年少女合唱団定期演奏会		800	856	107%

令和7年度事務・事業実績報告

努力目標

- ・市民の学習機会を支援するためのきっかけづくりへの取り組み
- ・地域課題を解決するため、地域社会における生涯学習活動の担い手の育成のための学習機会の充実
- ・デジタルデバイド解消のための講座の実施
- ・多様な学習機会の提供

共創文化部文化振興課(生涯学習センターきらめき)

月	日	事務・事業内容	新規事業	R6 参加人数 (人)	R7 参加人数 (人)	前年度比
4	1	生涯学習情報誌「Next Stage No.24」発行		4,300部 (発行部数)	4,300部 (発行部数)	100%
	5	きらめきピアノ演奏会		35	75	214%
	5	室内楽演奏会		70	67	96%
7	5	きらめきピアノ演奏会		59	40	68%
	5	室内楽演奏会		85	101	119%
	19、20	20周年記念事業	○	-	2,300	-
8	1	生涯学習情報誌「Next Stage No.25」発行		4,300部 (発行部数)	4,300部 (発行部数)	100%
9	8	きらめき社交ダンスパーティー		68	63	93%
10	4	室内楽演奏会		なし ※R6は2回開催のため	43	-
	4	きらめきピアノ演奏会		なし ※R6は2回開催のため	58	-
11	2	立命館Global Week	○	-	延べ19人	-
	15、19	自然体験教室「はじめての登山」 座講:11/15、登山11/29		述べ26人	述べ23人	88%
	23	茨木TAIKOビエンナーレ2025		なし ※隔年開催のため	500	-
12	1	生涯学習情報誌「Next Stage No.26」発行		4,300部 (発行部数)	4,300部 (発行部数)	100%

令和7年度事務・事業実績報告

努力目標

- ・市民の学習機会を支援するためのきっかけづくりへの取り組み
- ・地域課題を解決するため、地域社会における生涯学習活動の担い手の育成のための学習機会の充実
- ・デジタルデバイド解消のための講座の実施
- ・多様な学習機会の提供

共創文化部文化振興課(生涯学習センターきらめき)

月	日	事務・事業内容	新規事業	R6 参加人数 (人)	R7 参加人数 (人)	前年度比
1	10	室内楽演奏会		なし ※R6は2回開催のため	84	-
	10	きらめきピアノ演奏会		なし ※R6は2回開催のため	61	-
3	14、15	きらめきフェスタ2025		3,658	3,927	107%
	21	もっと知りたい！川端康成	○	-	26	-
その他	年間	きらめき講座		年間114講座 延べ28,422人	年間113講座 延べ28,251人	99%
		ジュニアのための講座		4講座 延べ1,521人	4講座 延べ1,305人	86%
その他	随時	ランチタイムコンサート(随時)		実施回数:50回 来場者数:3,270人	実施回数:49回 来場者数:3,304人	101%
		出前講座		実施件数:818件 受講者数:47,155人	実施件数:813件 受講者数:45,613人	97%
		市内大学連携事業(大学連携講座)		実施件数:26件 受講者数:1,981人	実施件数:26件 受講者数:1,972人	99.5%
		企業連携講座		実施件数:16件 受講者数:460人	実施件数:14件 受講者数:411人	88%
		はじめてのZOOM講座		実施件数:2件 受講者数:15人	実施件数:2件 受講者数:10人	67%
		ボランティア講座		実施件数:30件 受講者数:514人	実施件数:33件 受講者数:520人	101%
		茨木シニアICTアソシエーション連携事業、スマホ講座等		実施件数:8件 受講者数:91人	実施件数:8件 受講者数:58人	64%

令和7年度事務・事業実績報告

努力目標

- ・スポーツ活動の動向やニーズを勘案したスポーツ施設の適正化と整備
- ・シビックプライドやこどもたちのスポーツへの関心の向上を目指したスポーツ施策の推進

共創文化部スポーツ推進課

月	日	事務・事業内容	新規事業	R6 参加人数 (人)	R7 参加人数 (人)	前年度比
4	5	市民剣道大会		311	283	91%
	7 ~5/4	市民テニス大会		331	310	94%
	12~17	市民バレーボール大会		568	552	97%
	14 ~5/25	市長旗争奪少年野球大会		250	260	104%
	20・27	公民館区対抗ソフトボール大会		459	519	113%
5	4・5	市民ソフトテニス大会		110	126	115%
	11	クイーンズカップ3点バレーボール大会		144	160	111%
	11	市民ウォークラリー大会		23	12	52%
	17・18	市民陸上競技大会		1,945	2,449	126%
	17 ~6/8	夏季少年軟式野球大会		710	700	99%
	18	公民館区対抗3点バレーボール大会		144	146	101%
	24・25	キッズスポーツフェスタ		1,343	1,458	109%
6	1	市民ソフトバレーボール大会		115	125	109%
	2	市長杯ゴルフ大会		197	198	101%
	8 ~7/6	市民バスケットボール大会		967	825	85%
	20	生涯スポーツ指導者研修会		32	43	134%

令和7年度事務・事業実績報告

努力目標

- ・スポーツ活動の動向やニーズを勘案したスポーツ施設の適正化と整備
- ・シビックプライドやこどもたちのスポーツへの関心の向上を目指したスポーツ施策の推進

共創文化部スポーツ推進課

月	日	事務・事業内容	新規事業	R6 参加人数 (人)	R7 参加人数 (人)	前年度比
7	6	少年剣道大会		211	185	88%
	21 ~8/1	少年バレーボール大会		1,064	606	57%
8	1	スポーツ推進審議会		11	11	100%
	3 ~12/21	市長旗争奪軟式野球大会		1,250	1,000	80%
	24	市民水泳大会		113	105	93%
9	14	少年柔道大会		77	73	95%
	21 ~2/15	市民ソフトボール大会		414	535	129%
10	1~	謎解きウォーキング		3,959	4,374	110%
	5 ~11/2	地区スポーツ・レクリエーション大会		22,716	24,332	107%
	5・19	公民館区対抗ソフトボール大会		488	416	85%
11	2	市民卓球大会		235	235	100%
	19・16	公民館区対抗3点バレーボール大会		251	263	105%
	15	市民グラウンド・ゴルフ大会		105	97	92%
	16	市民ゲートボール大会		29	25	86%
	23	ボッチャ交流大会		106	150	142%
	23	市民スポーツフェスティバル		426	364	85%
12	12/1~	市民サッカー大会		300	480	160%

令和7年度事務・事業実績報告

努力目標

- ・スポーツ活動の動向やニーズを勘案したスポーツ施設の適正化と整備
- ・シビックプライドやこどもたちのスポーツへの関心の向上を目指したスポーツ施策の推進

共創文化部スポーツ推進課

月	日	事務・事業内容	新規事業	R6 参加人数 (人)	R7 参加人数 (人)	前年度比
1	17	少年バドミントン大会(中学生の部)		387	387	100%
	25	市民マラソン大会		736	636	86%
	31	少年バドミントン大会(小学生の部)		59	59	100%
2	1・15	市民バドミントン大会		345	399	116%
	21	生涯スポーツ指導者研修会		34	67	197%
3	21	ウォーキング講習会		41	46	112%
その他	毎月第1・3金曜日	ニュースポーツ教室(福井市民体育館)【第1・3金曜日】		815	574	70%
	毎月第2・4火曜日	ニュースポーツ教室(市民体育館)【第2・4火曜日】		409	537	131%
	5/8 ~3/23	南市民体育館スポーツ教室		376	360	96%
	毎月最終金曜日	ポッチャ体験会		123	135	110%

令和7年度 社会教育について

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



● 令和7年度 努力目標

社会教育は、学びを通じて個人の成長を期するとともに、他者と学び合い認め合うことで相互のつながりを形成していくものである。そうして形成されていく人々の繋がりや関わりは、持続可能で「誰一人取り残さない」包摂的な社会を実現し、個人とそれを取り巻く地域社会全体のウェルビーイングの向上に必要不可欠なものであり、社会教育の特質を踏まえながら、すべての人々が学び続けることができる環境の構築、醸成は今後ますます重要になる。

このような状況から、市教育委員会としては、地域課題やニーズをふまえたうえで、すべての住民の自発的・主体的な学習活動や社会参加を支援するとともに、様々な機会や場所を利用して实际生活に即した文化的教養を高められるような環境の醸成や、適切な学習機会の提供及び奨励、そして、地域学校協働活動を支える学校、家庭及び地域住民その他の関係者相互の協力の促進に努めるため、学校教育担当部局と十分に連携し、次のとおり取り組みを行う。

人権教育については、社会教育のすべての領域において、人権文化の創造のため、市民が豊かな人権感覚を育むことができるよう、「茨木市人権教育基本方針」・「茨木市人権教育推進プラン」の趣旨をふまえるとともに、人権の視点を取り入れた各種講座や事業を実施し、地域における人権意識の醸成を図る。

公民館については、広く利用を促進するとともに、コミュニティの醸成を図り、地域の自主的な運営への機運を高める。現代的課題・地域課題の解決に向けた事業の実施を推進するなど、学びを通じた人づくり、つながりづくり、地域づくりの拠点施設として、住民のニーズに応じた学習を深め、公民館活動の更なる充実を図り、学びと活動の好循環を実現する。

家庭教育については、保護者の自発的・主体的な学習活動の支援や関係講座を通じ、家庭教育に関する知識の習得と保護者どうしのつながりを促し、家庭や地域の教育力の向上を図る。

青少年教育については、青少年センター・青少年野外活動センターを活用し、「いま伸びよう 茨木の未来をひらく青少年」の標語に基づいた青少年健全育成運動を全市域において展開することによって、青少年に「生きる力」・「豊かな人間性」などの育成、体験活動を通じた非認知能力の向上を図る。

文化財の保存と活用については、本市の歴史的特性等をふまえ、多様な文化財の保存・活用施策を推進する。

図書館については、「本が好きなまち・茨木」をめざし、あらゆる年齢層の市民が自ら学び、自由に知識を得ることができる身近な情報拠点として、市民の求める資料や情報を積極的に収集・提供し、「市民のくらしに役立ち、誰もが気軽に利用できる親しみやすい魅力的な図書館」を目標に、多様な図書館サービスの充実を図る。

また、文化・生涯学習及びスポーツについては、社会教育と関連する重要な項目であるという認識のもと、引き続き市長部局の担当課とも十分に連携して取り組みを行う。

文化施策については、茨木市文化振興ビジョン（第2期）において、「未来につながる『文化の

まち』いばらき」を実現したい将来像として掲げる。共創による文化の新たな価値が創造・発信されるような機会と仕組みづくりを推進し、これまで培われてきた豊富な歴史・文化資源を保存・継承し、若い世代が次代の文化芸術活動につながっていくことをめざす。

生涯学習施策については、生涯学習推進計画に基づき、市民の学習活動を支援するため、生涯学習へのきっかけづくりに取り組み、地域社会における生涯学習活動の担い手の育成に努め、地域課題を解決するための学習機会の充実を図る。

生涯学習センターにおいては、デジタルデバイドの解消のためのタブレット講座やZ o o m講座を実施し、また様々な企業等と連携し、多様な学習機会の提供に努める。

スポーツ施策については、「茨木市スポーツ推進計画（改訂版）」に基づいて以下について取り組む。スポーツ施設については、スポーツ活動の動向やニーズを勘案し、公共施設最適化方針に基づき、適正化と整備に努める。スポーツ活動の推進については、シビックプライドの向上やこどもたちのスポーツへの関心を高めるため、トップアスリートへの競技活動支援やキッズスポーツフェスタ事業の拡充などに取り組む。

1 人権教育の推進について



社会教育のすべての領域において、「茨木市人権尊重のまちづくり条例」及び「茨木市人権教育基本方針」の趣旨をふまえ、「茨木市人権教育推進プラン」、「第2次茨木市人権施策推進基本方針」及び「第2次茨木市人権施策推進計画（改定版）」に基づき、人権教育の推進に努め、豊かな人権文化の広がりをめざす。

- 1) 社会教育施設等において、条例等の趣旨に基づいた人権教育を推進するため、各種講座について、企画段階において、高齢者の人権、インターネットによる人権侵害、性的マイノリティに係る人権、災害時の人権など、多様な人権尊重の視点を取り入れた内容や講師の選定などに取り組み、家庭や地域における人権意識の醸成を図る。
- 2) こどもの豊かな人権感覚を育む場として、家庭の果たす重要性をふまえ、家庭教育支援を通じ、人権の視点を取り入れた学習機会の充実に努める。
- 3) 「大阪府識字施策推進指針（改訂版）」、「茨木市識字施策推進指針」等の趣旨をふまえ、「識字・日本語教室」を開講し、外国人を含むすべての人々に教育の機会を提供するとともに、日本の風習、文化等の情報提供や多文化交流会など、学ぶ機会の充実を図る。

2 公民館活動の推進について



公民館は、社会教育活動、住民にとって最も身近な学習の拠点として、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するとともに、地域コミュニティの場として、公民館活動を通じて、地域や社会の中で人と人との繋がりを形成し、地域の人材育成や地域の教育力の向上に寄与することを目的に、以下のとおり重点的に取り組んでいく。

- 1) 社会教育活動の拠点として、防災、地域の歴史、消費者問題をテーマにした講習会等の開催や、読み聞かせなどを実施し、社会の要請に対応する現代的課題・地域課題の解決に向けた取り組みを推進する。また、その解決に向け必要な情報の把握、提供に努めるほか、公民館活動の更なる充実、活性化を図るために、各公民館、関係各課、市内大学、企業等と連携する。
- 2) 利用者が安全で快適に利用できるよう、施設の適切な維持管理に努めるとともに、「茨木市公共施設等マネジメント基本方針」における長寿命化の推進に向けた改修等に取り組む。
- 3) 中央公民館は、公民館活動について、小学校区公民館と十分な連携を図る。
- 4) 地域活動の拠点施設としての機能を高めるため、地域の実情に応じて公民館のコミュニティセンター化を進める。

3 家庭教育の支援について



地域とのつながりの希薄化や情報化の進展等に加え、コロナ禍を経て社会のあり方が変化し、「家庭教育」については、家庭の孤立化、子育て不安、ひいてはこどもへの虐待など、様々な問題が増大しており、地域や社会全体での支援の必要性が高まっている。家庭や地域の教育力の向上を図り、家庭教育を支援するため、以下のとおり取り組む。

- 1) 家庭教育の重要性を認識し、こどもを育成するために必要な知識を身に付け、保護者としての資質向上を図るため、関係諸団体との連携やICT、また文化・子育て複合施設『おにクル』の活用等により、家庭教育に関する学習機会や情報の提供に努める。
- 2) 保護者同士のつながりや、学習活動を支援し、家庭における教育の充実に資するため、ブロック遊びをテーマにした関連講座等の開催や各小学校単位での支援事業に取り組む。
- 3) 地域人材を活用した、対話や交流を通して保護者のあり方を学ぶ「親まなび講座」について、より幅広い対象への周知を図る。
- 4) 4か月児健康診査においてブックスタートを実施し、保護者に乳幼児期からの絵本を介した親子のふれあいの大切さを伝える。

4 青少年教育の推進について



青少年及び育成者、保護者等を対象として、自主的・組織的な活動の支援や、様々な体験の機会を提供することにより、青少年の健全な育成及び人権文化の高揚に努める。

- 1) 放課後や週末等に、地域住民の参画・協力を得て、小学校の余裕教室等を活用し、安全・安心で健やかなこどもたちの居場所を設ける「放課後子ども教室」を実施し、こどもの体験・交流活動等の活性化を図り、地域社会全体でこどもの創造性、自主性、協調性を養い、豊かな成長を育む教育コミュニティづくりを推進する。また、引き続き、市内及び近隣の大学と連携を図り、大学生ボランティアの登録・派遣を行うとともに、市内企業の協力を得て、豊かな体験活動の機会の提供など放課後の居場所の充実を図る。さらに、国が示す「放課後児童対策パッケージ 2025（※

- 1) 」に基づき、当該小学校内に開設する学童保育事業との連携に努める。
- 2) 茨木市青少年健全育成キャラクター「ほっとけん！」を活用し、茨木市青少年健全育成運動重点目標「こどものSOS ほっとくん!?～大人が気づいて 声をかけあう 関係づくり～」を市民に周知し、大人がこどもの出しているSOSのサインに気づき、互いに声を掛け合える関係づくりを推進する。
- 3) 学校・家庭・地域の連携を深め、地域社会全体で青少年を見守り、育てていくために、小学校区では青少年健全育成運動協議会やこども会等が協働し「地域での人間関係の構築」と「地域活動への参加促進」を、中学校区では青少年指導員の活動内容を中心に「問題行動の抑制」と「規範意識の醸成」を目的とした活動を推進するために、青少年健全育成団体への支援を行う。また、青少年育成行事の好事例を表彰する「ほっとけんアワード」を実施することにより、青少年健全育成団体の活動意欲の向上を図るとともに、その取り組みを他団体へ発信する。
- 4) 市内全域の青少年を対象として、ものづくりの体験や観劇会などの体験・交流の機会を設定し、豊かな人間性を培う場を提供する。また、青少年が「ゆめ」を持ち、その実現に向けて前進できるよう努める。
- 5) 市内の高校生・大学生がクラブ活動等で学んだ知識や技術を生かして、小学生向けの体験型講座を企画運営する「青少年による青少年のためのイベント」を実施することにより、異年齢交流や達成感・自己有用感を育む機会の提供に努める。
- 6) 青少年野外活動センターでは、青少年の体験活動の充実を図るため、教育ニーズに応じたキャンプ事業等を実施するほか、学校事業等の受入を行い、青少年が体験活動を通して非認知能力の向上、社会を生き抜く力を育む場となるよう努める。
- 7) 市内及び近隣の大学と協力しながら、青少年野外活動センターや、放課後子ども教室において、大学生が活動できる場を設定し、参加者や地域住民とのコミュニケーションを重視した活動を支援することで、次世代を担う青少年の健全育成の充実を図る。

5 文化財の保存と活用について



社会経済情勢の急激な変化が、特に地域社会の在り方に大きく影響を与えている現在、郷土愛の醸成は、今後その重要性が増すものと考えられる。そのためには、郷土茨木の歴史及び伝え継がれた文化を正しく理解することが必要であるとの観点から、「茨木市文化財保護条例」に基づき、国や府とも連携しながら文化財の保存と活用に取り組んでいく。貴重な文化財を良好な状態で後世へと引き継いでいくとともに、多くの市民が文化財に親しむ機会を設けることで、市民の文化財への愛着や郷土への認識を深め、生活に豊かさをもたらすよう努める。

- 1) 市内に存在する文化財の情報収集や調査・研究に努めるとともに、「茨木市文化財保護条例」に基づいて文化財の保存と活用を図る。
- 2) 文化財資料館においては、本市の豊かな歴史と文化を発信する企画展や講演会を開催する。
- 3) 埋蔵文化財分野においてデジタル技術を積極的に導入し、効率的かつ迅速な記録保存、統合的な資料・情報管理、そして柔軟な普及啓発活動に取り組む。
- 4) キリシタン遺物史料館を中心に、国内有数の貴重なキリシタン遺物を活用した企画展を開催す

るなど、隠れキリシタンの里として知られる北部地域の歴史遺産の掘り起こしを図る。

- 5) 東奈良遺跡に代表されるように、本市からは多くの貴重な埋蔵文化財が発見されており、今後も精緻な調査に努めるとともに、調査成果をいち早く市民に発信するよう取り組む。
- 6) 郷土の豊かな歴史と文化を次世代に引き継ぐという観点から、児童向け啓発リーフレットの発行や出前講座、学校との連携事業を実施するなど、こどもの文化財や郷土への愛着心を育むよう努める。
- 7) 郷土の歴史を学ぼうとする市民の活動を促進し、市民一人ひとりが歴史を伝える担い手であるとの認識を醸成することを目的に、文化財解説ボランティアの育成・活用を図る。
- 8) ICTを活用した資料・情報の提供や、講演会等を実施するなど創意工夫を図り、文化財の保存と活用の充実に努める。

6 図書館活動の推進について



図書館は、市民が知的活動や日常生活を行う上で必要なさまざまな資料や情報を提供する地域の情報拠点として、幅広い資料・情報の収集と効果的な運営に努める。

- 1) 市民の要望と関心を踏まえながら組織的、系統的に資料を収集し、市民の求める資料・情報をできる限り提供するように努めるとともに、魅力ある書架づくりに努める。あわせて郷土行政資料についても、適宜収集・保存に努める。また、ICTを活用した資料・情報の提供を推進する。
- 2) 多種多様化する調査研究にも応えることができるよう、中央図書館及び分館でインターネット環境の提供のほか、検索データベースの活用を図るとともに、府立図書館など他の図書館や関係機関と連携を図り、レファレンス・サービスの機能の充実に努める。
- 3) ボランティアとの協働や、関係機関との連携により、幅広い年齢層の方々が参加できる事業を開催し、図書館利用の促進、生涯学習機会の充実に努める。中央図書館をはじめ、市内図書館において、各々の図書館の特性を活かした多様なサービスの充実に努める。特におにクルぶっくぱーくでは市民活動機能や子育て支援機能と連携した取り組みを行うなど複合施設の特性を活かした事業を実施する。
- 4) 年齢や、障害の有無等に関わらず、読書に親しめる環境を整え、すべての市民が、読書を通じて人生を豊かに送れるよう、読書活動の推進を図る。こどもの読書活動については、第3次茨木市こども読書活動推進計画 改定版に基づき、こどもひとり一人に合った読書に出会う機会の創出に取り組むとともに、学校や関係機関と連携して、発達段階に応じた読書環境を提供する。特に学校とは「学校と公共図書館ねっとわーくプラン（※2）」に基づいた取り組みを、互いに協力して推進する。
- 5) 図書館をより活用していただけるよう、広報誌やチラシ、リーフレットの他、ホームページやSNSなどにより、幅広く積極的な図書館の情報発信に努める。
- 6) デジタル資料の充実やホームページからの利用登録など非来館型サービスの周知に努め、利便性の向上を図る。

※1 放課後児童対策パッケージ2025

「新・放課後子ども総合プラン」「放課後児童対策パッケージ2024」の実施により、受け皿確保は目標としていた152万人分をほぼ達成した一方で、待機児童数は増加。待機児童対策の一層の強化と放課後の児童の居場所確保に向け、こども家庭庁と文部科学省が連携し、予算・運用等の両面から令和6～7年度に集中的に取り組むべき対策として充実を図るもの。

※2 学校と公共図書館ねっとわーくプラン

学校と本市図書館が協力して、こども読書活動を推進するための取組を具体的にまとめたもの。“資料”の共有、“施設”“活動”の充実、“人”の交流により、こどもたちの読書活動を推進する協力体制を示している。

令和 8 年度事務・事業執行計画

令和8年度事務・事業執行計画

教育総務部社会教育振興課

月	日	事務・事業内容	令和8年度 努力目標関連項目	新規事業
4	1～11/30 3/20～31	青少年野外活動センター日帰り利用	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	26	キックベースボール実技講習会	4 青少年教育の推進について 3)	
5	1～10/30	青少年野外活動センター宿泊利用	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	2・3・4・5・6	レッツBBQ	4 青少年教育の推進について 6)、7)	○
	3・4・5	ビギナーズキャンプ(5月)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	4～5	ボランティアキャンプ(春)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	5/8～3/19	日本語読み書き学級	1 人権教育の推進について 3)	
	21～9/19	小学校自然宿泊体験学習	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	20	令和8年度グループガイド発行	2 公民館活動の推進について 1)	
	23	D51見学会①	2 公民館活動の推進について 1)	
	～2月	識字・日本語教室(沢良宜・豊川・総持寺)	1 人権教育の推進について 3)	
6	13	ふれあいコンサート	4 青少年教育の推進について 4)	
	27	D51見学会②	2 公民館活動の推進について 1)	
7	4～5	トムソーヤキャンプ(A)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	11	百人一首カルタ競技のルールと教え方	4 青少年教育の推進について 3)	
	11～8/6	こども会キャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	18～20	小豆島町とのこども交流事業(訪問) 「オリーブ・フレンドリーキャンプ」	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	24	第1回社会教育委員の会議		
	25～26	ボランティアキャンプ(夏)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	

令和8年度事務・事業執行計画

教育総務部社会教育振興課

月	日	事務・事業内容	令和8年度 努力目標関連項目	新規事業
8	1～2	ファミリーキャンプ(A)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	3～4	いばらきキャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	4～6	オリーブ・フレンドリーキャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	5～7	ハイスクールキャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)	○
	7～10	ジュニアリーダーキャンプ(A)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	7～10	高校生リーダーキャンプ(A)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	8～9	ファミリーキャンプ(B)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	12～14	ホップステップキャンプ(6年)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	12～15	中学生リーダーキャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	13～14	ファミリーキャンプ(C)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	15～16	トムソーヤキャンプ(B)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	17～20	ジュニアリーダーキャンプ(B)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	17～20	高校生リーダーキャンプ(B)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	18～19	トムソーヤキャンプ(C)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
9	19～21	ホップステップキャンプ(5年)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	29～30	ファミリーキャンプ(D)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	5～6	自然を満喫！ソラシタキャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	12～13	ファミリーキャンプ(E)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	19～20	ファミリーキャンプ(F)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	20～21	ボランティアキャンプ(秋)	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	20・21 ・22・23	レッツBBQ	4 青少年教育の推進について 6)、7)	○
	26	D51見学会③	2 公民館活動の推進について 1)	

令和8年度事務・事業執行計画

教育総務部社会教育振興課

月	日	事務・事業内容	令和8年度 努力目標関連項目	新規事業
10	10～12	ビギナーズキャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	24	D51見学会④	2 公民館活動の推進について 1)	
	25	活動紹介キャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	24・25	こども会親善スポーツ中央大会	4 青少年教育の推進について 3)	
11	1	ふれあい観劇会	4 青少年教育の推進について 4)	
	28	D51見学会⑤	2 公民館活動の推進について 1)	
12	5～20	こども会冬の行事への キャンプカウンセラー援助活動	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	未定	青少年による青少年のためのイベント	4 青少年教育の推進について 5)	
1	9	こども会親善百人一首カルタ競技大会	4 青少年教育の推進について 3)	
2	未定	レクリエーションのつどい	4 青少年教育の推進について 3)	
	未定	第2回社会教育委員の会議		
3	20・21	ビギナーズキャンプ	4 青少年教育の推進について 6)、7)	
	27	D51見学会⑥	2 公民館活動の推進について 1)	
	未定	青少年健全育成研修会	4 青少年教育の推進について 3)	
	未定	識字・日本語教室指導者研修	1 人権教育の推進について 3)	
その他	随時	親まなび講座	3 家庭教育の推進について 3)	
	随時	社会教育関係講座	3 家庭教育の推進について 1)、2)	
	随時	放課後子ども教室	4 青少年教育の推進について 1)、7)	
	随時	子どもセミナー	4 青少年教育の推進について 4)	

令和8年度事務・事業執行計画

教育総務部 歴史文化財課

月	日	事務・事業内容	令和8年度 努力目標関連項目	新規事業
5	14～3/18	古文書教室講座(計20回)	5 文化財の保存と活用について 2)	
6	20～1/16	郷土史教室講座「歴史に視る茨木」(計8回)	5 文化財の保存と活用について 2)	
	未定	東奈良小学校連携事業	5 文化財の保存と活用について 6)	
7	28～8/1	博物館実習	5 文化財の保存と活用について 6)	
	31～8/1	夏休み体験学習講座	5 文化財の保存と活用について 6)	
9	19～12/14	文化財資料館テーマ展「(仮称)茨木城主中川清秀とその時代」	5 文化財の保存と活用について 2)	
	19～12/14	文化財資料館テーマ展講演会等	5 文化財の保存と活用について 2)	
11	下旬	郷土民俗資料展「(仮称)戦国時代のいばらき」	5 文化財の保存と活用について 2)	
	未定	中学生職場体験	5 文化財の保存と活用について 6)	
12	未定	大学生地域学習(追手門学院大学)	5 文化財の保存と活用について 6)	
	中旬	高校生団体見学(茨木高等学校)	5 文化財の保存と活用について 6)	
1	13～3/8	文化財資料館「ちょっと昔のいばらき展」	5 文化財の保存と活用について 2)、6)	
2	上旬～下旬	「昔のくらし学習」における団体見学・出前授業	5 文化財の保存と活用について 2)、6)	

令和8年度事務・事業執行計画

教育総務部中央図書館

月	日	事務・事業内容	令和8年度 努力目標関連項目	新規事業
4～5		水尾図書館30周年事業	6 図書館活動の推進について 3)	○
6	未定	児童向け電子書籍の導入	6 図書館活動の推進について 4)	○
7	7～12	手づくり絵本展&ワークショップ(中央図書館)	6 図書館活動の推進について 3)	
	17	こどもの読書に関わる人材育成のための講座(中央図書館)	6 図書館活動の推進について 4)	
	29・30	読書感想文の書き方講座(中央図書館)	6 図書館活動の推進について 4)	
	7月・8月	調べ学習応援講座(おにクルぶっくぱーく)	6 図書館活動の推進について 4)	
	7月・8月	多文化調べもの発表イベント(おにクルぶっくぱーく)	6 図書館活動の推進について 3)、4)	
9	1～30	図書館を使った調べる学習コンクール 作品募集	6 図書館活動の推進について 4)	
10	25	ブックトラベル2026(元茨木川緑地・おにクル芝生広場)	6 図書館活動の推進について 4)	
	10月下旬～11月上旬	ライブラリーフェスティバル	6 図書館活動の推進について 3)、4)	
	未定	朗読会(中央図書館)	6 図書館活動の推進について 4)	
11	未定	ブックスタートフォローアップ読み聞かせ講座(水尾図書館・庄栄図書館)	3 家庭教育の推進について 4) 6 図書館活動の推進について 4)	
	未定	えほんひろば(穂積図書館)	6 図書館活動の推進について 4)	
	未定	富士正晴記念館特別講演会	6 図書館活動の推進について -	
12	6	バリアフリー映画会(おにクル)	6 図書館活動の推進について 4)	
2	未定	レファレンス事例の公開(図書館ホームページに掲載)	6 図書館活動の推進について 2)、3)	
	未定	多文化に触れるイベント	6 図書館活動の推進について 3)、4)	

令和8年度事務・事業執行計画

教育総務部中央図書館

月	日	事務・事業内容	令和8年度 努力目標関連項目	新規事業
その他	通年	穂積図書館25周年事業	6 図書館活動の推進について 3)	○
	随時	おはなし会	6 図書館活動の推進について 4)	
	毎月3回	ブックスタート	3 家庭教育の推進について 4) 6 図書館活動の推進について 4)	
	随時	移動図書館「ともしび号」によるイベント参加	6 図書館活動の推進について 4)、5)	
	7月～3月まで 年10回	図書館を使いこなそう講座（中央図書館・おにクルぶっくぱーく）	6 図書館活動の推進について 2)、3)	
	第2木曜日 第4金曜日	読書会（中央図書館）	6 図書館活動の推進について 4)	
	年5回程度	こどもの本交換会（中央・おにクルぶっくぱーく・穂積）	6 図書館活動の推進について 4)	
	随時	連携イベント・その他行事	6 図書館活動の推進について 3)	
	随時	特集コーナー企画	6 図書館活動の推進について 4)	
	年2回	富士正晴記念館企画展示	6 図書館活動の推進について -	
	年3回	ブックリストの発行	6 図書館活動の推進について 4)	
	随時	パスファインダーの見直し	6 図書館活動の推進について 2)	
	年間	第3次茨木市こども読書活動推進計画 改定版に基づいた 取組・点検・評価	6 図書館活動の推進について 4)	
	随時	学校との連携	6 図書館活動の推進について 4)	
	随時	図書館を使った調べる学習コンクール入賞作品展示	6 図書館活動の推進について 4)	
	年間	郷土行政資料のデジタルアーカイブ化	6 図書館活動の推進について 1)	
	随時	行政資料及び追手門学院大学の電子資料の公開	6 図書館活動の推進について 1)	
	6月～3月	庄栄図書館トイレ改修設計委託	6 図書館活動の推進について -	○

令和8年度事務・事業執行計画

努力目標

- ・共創による文化の新たな価値を創造・発信する機会と仕組みづくりの推進
- ・豊富な歴史・文化資料の保存・継承
- ・若い世代を次代の文化芸術活動につなげる機会づくりの推進

共創文化部文化振興課(振興事業)

月	日	事務・事業内容	新規事業
4	11・12	生花展	
	19	市吹奏楽団スプリングコンサート2026	
5	19～24	写真展	
	24	新人演奏会	
6	6/4～23	美術企画展	
	6/23～28	現代美術―茨木2026展	
10	6～11	美術展	
	11	邦楽名演会	
11	7・8	茶華道展	
	8	市民吟詠大会	
	13～15	愛石・盆栽展	
	15	市吹奏楽団オータムコンサート2026	
	23	市民音楽会＜合唱のつどい＞	
2	未定	ギャラリー企画展	
3	14	少年少女合唱団定期演奏会	

令和8年度事務・事業執行計画

努力目標

- ・市民の学習機会を支援するためのきっかけづくりへの取り組み
- ・地域課題を解決するため、地域社会における生涯学習活動の担い手の育成のための学習機会の充実
- ・市民の多様なニーズをふまえた学習機会の提供

共創文化部文化振興課(生涯学習センターきらめき)

月	日	事務・事業内容	新規事業
4	3/1～26	きらめき講座(通年・前期)受講生募集	
	1	生涯学習情報誌「Next Stage No.27」発行	
	4	きらめきピアノ演奏会	
	4	室内楽演奏会	
5	中旬	きらめき講座(通年・前期)開講	
6	下旬	ジュニアのための講座	
7	7	きらめきピアノ演奏会	
	7	室内楽演奏会	
8	1	生涯学習情報誌「Next Stage No.28」発行	
	1～25	きらめき講座(後期)受講生募集	
9	中旬	きらめき社交ダンスパーティー	
	中旬～下旬	きらめき講座(前期)発表会(随時)	
10	3	室内楽演奏会	
	3	きらめきピアノ演奏会	
	中旬	きらめき講座(後期)開講	
11	11/8・12/5	自然体験教室「はじめての登山」 座講:11/8、登山12/5	
12	1	生涯学習情報誌「Next Stage No.29」発行	

令和8年度事務・事業執行計画

努力目標

- ・市民の学習機会を支援するためのきっかけづくりへの取り組み
- ・地域課題を解決するため、地域社会における生涯学習活動の担い手の育成のための学習機会の充実
- ・市民の多様なニーズをふまえた学習機会の提供

共創文化部文化振興課(生涯学習センターきらめき)

月	日	事務・事業内容	新規事業
1	9	室内楽演奏会	
	9	きらめきピアノ演奏会	
2	中旬～下旬	きらめき講座(通年・後期)講座発表会(随時)	
3	13・14	きらめきフェスタ2027	
その他	随時	ランチタイムコンサート	
		出前講座	
		市内大学連携事業(大学連携講座)	
		企業連携講座	
		はじめてのZOOM講座	
		ボランティア講座	
		茨木シニアICTアソシエーション連携事業、スマホ講座等	

令和8年度事務・事業執行計画

努力目標

- ・共創による文化の新たな価値を創造・発信する機会と仕組みづくりの推進
- ・豊富な歴史・文化資料の保存・継承
- ・若い世代を次代の文化芸術活動につなげる機会づくりの推進

共創文化部文化振興課(川端康成文学館)

月	日	事務・事業内容	新規事業
4	1～5/31	テーマ展示: ようこそ『伊豆の踊子』へー100年目に名作を読む	
5	3～7/13	ギャラリー企画: 館収蔵品展「美術(アート)で楽しむ川端文学」	
6	6～7/13	生誕月記念企画展: 鎌倉文庫の川端康成一貸本・出版・新人発掘一	
	14	文学講座(前期) 鎌倉文庫と川端康成①	
	18	映画上映会「潮騒」(1964年日活)	
	20	茨木市生涯学習センターきらめき×川端康成文学館連携講座: もっと知りたい! 川端康成	
	21	文学講座(前期) 鎌倉文庫と川端康成②	
7	5	文学講座(前期) 鎌倉文庫と川端康成③	
	18～8/23	夏休み企画: 川端康成って知ってる?	
	18～9/27	テーマ展示: 川端康成の小中学校時代と茨木	
8	30	連続講座①	
9	27	連続講座②	
10	4～30	ギャラリー企画: 中島一平作品展	
	4～1/31	テーマ展示: 川端康成クロニクル26～27(仮)	
	25	文学講座(後期)①	
11	22	文学講座(後期)②	
	29	文学講座(後期)③	
12	13	連続講座③	
1	10	ねんてん先生の親子俳句教室	
2	11～	テーマ展示: 未定	
	21	連続講座⑤	
3	14	連続講座⑥	
	20	中高生のための文学講座	

令和8年度事務・事業執行計画

努力目標

- ・スポーツ活動の動向やニーズを勘案したスポーツ施設の適正化と整備
- ・競技スポーツ推進のためのトップアスリートへの競技活動支援
- ・こどもたちのスポーツへの関心を高めるための関連事業の推進

共創文化部 スポーツ推進課

月	日	事務・事業内容	新規事業
4	5～	市民テニス大会	
	5～	市民バレーボール大会	
	12～	市長旗争奪少年野球大会	
	12・19	公民館区対抗ソフトボール大会	
5	4	市民ソフトテニス大会	
	9～	夏季少年軟式野球大会	
	10	クイーンズカップ3点バレーボール大会	
	16・17	市民陸上競技大会	
	17	公民館区対抗3点バレーボール大会	
	23・24	キッズスポーツフェスタ	
	31	市民ウォークラリー大会	
	31	市民ソフトバレーボール大会	
6	7～	市民バスケットボール大会	
	8	市長杯ゴルフ大会	
	15	生涯スポーツ指導者研修会	
	26	スポーツ推進審議会	
7	5	少年剣道大会	
	20	少年バレーボール大会	
8	1～	市長旗争奪軟式野球大会	
	30	市民水泳大会	
9	13	少年柔道大会	

令和8年度事務・事業執行計画

努力目標

- ・スポーツ活動の動向やニーズを勘案したスポーツ施設の適正化と整備
- ・競技スポーツ推進のためのトップアスリートへの競技活動支援
- ・こどもたちのスポーツへの関心を高めるための関連事業の推進

共創文化部 スポーツ推進課

月	日	事務・事業内容	新規事業
10	10/1 ～12/28	謎解きウォーキング	
	3	地区スポーツ・レクリエーション大会	
	10/3 ～11/1	公民館区対抗ソフトボール大会	
	18～	市民ソフトボール大会	
11	7	市民グラウンド・ゴルフ大会	
	8	市民卓球大会	
	11/8・15	公民館区対抗3点バレーボール大会	
	15	市民ゲートボール大会	
	23	ボッチャ交流大会	
	23	市民スポーツフェスティバル	
12	6～	市民サッカー大会	
1	16	少年バドミントン大会(中学生の部)	
	17	市民マラソン大会	
	31	市民バドミントン大会	
2	6	少年バドミントン大会(小学生の部)	
	20	生涯スポーツ指導者研修会	
	21	市民剣道大会	
3	20	ウォーキング講習会	
その他	毎月第1・3金曜日	ニュースポーツ教室(福井市民体育館)【第1・3金曜日】	
	毎月第2・4火曜日	ニュースポーツ教室(市民体育館)【第2・4火曜日】	
	5/11～3/29	南市民体育館スポーツ教室	
	毎月最終金曜日	ボッチャ体験会	

令和8年度 社会教育について

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



● 令和8年度 努力目標

社会教育は、学びを通じて個人の成長を期するとともに、他者と学び合い認め合うことで相互のつながりを形成していくものである。そうして形成されていく人々の自律的共生関係は、持続可能で「誰一人取り残さない」包摂的な社会を実現し、個人とそれを取り巻く地域社会全体のウェルビーイングの向上に必要な不可欠なものである。VUCA（変動性・不確実性・複雑性・曖昧性）の時代といわれる現代において、社会教育の特質を踏まえ、すべての人々がともに学び続け、変化に柔軟に対応し、困難を乗り越える力を育みながら、新たな価値を共創することができる環境の構築、醸成は今後ますます重要になる。

このような状況から、市教育委員会としては、地域課題や多様化するニーズをふまえたうえで、すべての住民の自発的・主体的な学習活動や社会参加を支援するとともに、様々な機会や場所を通じて実際の生活に即した文化的教養を高められるような環境の醸成や、適切な学習機会の提供及び奨励、そして、地域学校協働活動を支える学校・家庭・地域その他の関係者相互の協力の促進に努めるため、学校教育担当部局と十分に連携し、次のとおり取り組みを行う。

人権教育については、社会教育のすべての領域において、人権文化の創造のため、市民が豊かな人権感覚を育むことができるよう、「茨木市人権教育基本方針」・「茨木市人権教育推進プラン」の趣旨をふまえるとともに、人権の視点を取り入れた各種講座や事業を実施し、地域における人権意識の醸成を図る。

公民館については、広く利用を促進するとともに、コミュニティの醸成を図り、地域の自主的な運営への機運を高める。現代的課題・地域課題の解決に向けた事業の実施を推進するなど、学びを通じた人づくり、つながりづくり、地域づくりの拠点施設として、住民のニーズに応じた学習を深め、公民館活動の更なる充実を図り、学びと活動の好循環を実現する。

家庭教育については、保護者の自発性・主体性に寄り添った講座の企画・開催を目指し、家庭教育に関する知識の習得と体験を基盤とした、家庭や地域の教育力の向上を図る。

青少年教育については、青少年センター・青少年野外活動センターを活用し、「いま伸びよう 茨木の未来をひらく青少年」の標語に基づいた青少年健全育成運動を全市域において展開することによって、青少年に「生きる力」・「豊かな人間性」などの育成、体験活動を通じた非認知能力の向上を図る。

文化財の保存と活用については、本市の歴史的特性等をふまえ、多様な文化財の保存・活用施策を推進する。

図書館については、「本が好きなまち・茨木」をめざし、あらゆる年齢層の市民が自ら学び、自由に知識を得ることができる身近な情報拠点として、市民の求める資料や情報を積極的に収集・提供

し、「市民のくらしに役立ち、誰もが気軽に利用できる親しみやすい魅力的な図書館」を目標に、多様な図書館サービスの充実を図る。

また、文化・生涯学習及びスポーツについては、社会教育と関連する重要な分野であるという認識のもと、引き続き市長部局の担当課とも十分に連携して取り組みを行う。

文化施策については、茨木市文化振興ビジョン（第2期）において、「未来につながる『文化のまち』いばらき」を実現したい将来像として掲げる。共創による文化の新たな価値が創造・発信されるような機会と仕組みづくりを推進し、これまで培われてきた豊富な歴史・文化資源を保存・継承し、若い世代が次代の文化芸術活動につながっていくことをめざす。

生涯学習施策については、生涯学習推進計画に基づき、市民の学習活動を支援するため、生涯学習へのきっかけづくりに取り組み、地域社会における生涯学習活動の担い手の育成に努め、地域課題を解決するための学習機会の充実を図る。生涯学習センターについては、市民の多様なニーズをふまえ、きらめき講座や、大学および企業との連携講座など、多様な学習機会の提供に努める。

スポーツ施策については、「茨木市スポーツ推進計画（改訂版）」に基づいて以下について取り組む。スポーツ施設については、スポーツ活動の動向やニーズを勘案し、公共施設最適化方針に基づき、適正化と整備に努める。スポーツ活動の推進については、競技スポーツ推進のためにトップアスリートへの競技活動支援やこどもたちのスポーツへの関心を高めるためにキッズスポーツフェスタ事業などに取り組む。

1 人権教育の推進について



社会教育のすべての領域において、「茨木市人権尊重のまちづくり条例」及び「茨木市人権教育基本方針」の趣旨をふまえ、「茨木市人権教育推進プラン」、「第2次茨木市人権施策推進基本方針」及び「第2次茨木市人権施策推進計画（改訂版）」に基づき、人権教育の推進に努め、豊かな人権文化の広がりをめざす。

- 1) 社会教育施設等において、条例等の趣旨に基づいた人権教育を推進するため、各種講座について、企画段階において、高齢者の人権、インターネットによる人権侵害、性的マイノリティに係る人権、災害時の人権など、多様な人権尊重の視点を取り入れた内容や講師の選定などに取り組み、家庭や地域における人権意識の醸成を図る。
- 2) こどもの豊かな人権感覚を育む場として、家庭が果たす重要性をふまえながら、人権の視点を取り入れた学習機会の充実に努める。
- 3) 「大阪府識字施策推進指針（改訂版）」、「茨木市識字施策推進指針」等の趣旨をふまえ、「識字・日本語教室」を開講し、外国人を含むすべての人々に教育と交流の機会を提供するとともに、日本の風習、文化等の情報提供や多文化交流会など、学ぶ機会の充実を図る。また、支援者を対象とした研修事業を継続し、多文化共生社会の実現を目指す。

2 公民館活動の推進について



公民館は、住民にとって最も身近な社会教育の拠点として、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するとともに、地域コミュニティの場として、公民館活動を通じて、地域や社会の中で人と人との繋がりを形成し、地域の人材育成や地域の教育力の向上に寄与することを目的に、以下のとおり重点的に取り組んでいく。

- 1) 社会的必要課題である防災、地域の歴史、消費者問題をテーマにした講習会等の開催や、読み聞かせなどを実施し、現代的課題・地域課題の解決に向けた取り組みを推進する。また、その解決に向け必要な情報の把握、提供に努めるほか、公民館活動の更なる充実、活性化を図るために、各公民館、関係各課、市内大学、企業等と連携する。
- 2) 利用者が安全で快適に利用できるよう、施設の適切な維持管理に努めるとともに、「茨木市公共施設等マネジメント基本方針」における長寿命化の推進に向けた改修等に取り組む。
- 3) 中央公民館は、公民館活動について、小学校区公民館と十分な連携を図る。

3 家庭教育の推進について



地域とのつながりの希薄化や情報化の進展等に加え、コロナ禍を経て社会のあり方が変化し、「家庭教育」については、家庭の孤立化、子育て不安、ひいてはこどもへの虐待など、様々な問題が増大しており、地域や社会全体での支援の必要性が高まっている。家庭や地域の教育力の向上を図り、家庭教育を支援するため、以下のとおり取り組む。

- 1) 家庭教育の重要性を認識し、こどもを育成するために必要な知識を身に付け、保護者としての資質向上を図るため、関係諸団体との連携やICT、また文化・子育て複合施設『おにクル』の活用等により、家庭教育に関する学習機会や情報の提供に努める。
- 2) こどもと保護者のつながりを深め、家庭における教育の充実に資するため、ブロック遊びをテーマにした関連講座等の開催をはじめとした支援事業に取り組む。
- 3) 地域人材を活用した、対話や交流を通して保護者のあり方を学ぶ「親まなび講座」について、より幅広い対象への周知を図る。
- 4) 4か月児健康診査においてブックスタートを実施し、保護者に乳幼児期からの絵本を介した親子のふれあいの大切さを伝える。

4 青少年教育の推進について



青少年及び育成者、保護者等を対象として、自主的・組織的な活動の支援や、様々な体験の機会を提供することにより、青少年の健全な育成及び人権文化の高揚に努める。

- 1) 放課後や週末等に、地域住民の参画・協力を得て、小学校の余裕教室等を活用し、安全・安心で健やかなこどもたちの居場所を設ける「放課後子ども教室」を実施し、こどもの体験・交流活動等の活性化を図り、地域社会全体でこどもの創造性、自主性、協調性を養い、豊かな成長を育む教育コミュニティづくりを推進する。また、引き続き、市内及び近隣の大学と連携を図り、大学生ボランティアの登録・派遣を行うとともに、市内企業の協力を得て、豊かな体験活動の機会の提供など放課後の居場所の充実を図る。さらに、国が示す「放課後児童対策パッケージ 2026（※1）」に基づき、当該小学校内に開設する学童保育事業との連携に努める。
- 2) 茨木市青少年健全育成キャラクター「ほっとけん！」を活用し、茨木市青少年健全育成運動重点目標「こどものSOS ほっとくん！？～大人が気づいて 声をかけあう 関係づくり～」を市民に周知し、大人がこどもの出しているSOSのサインに気づき、互いに声を掛け合える関係づくりを推進する。
- 3) 学校・家庭・地域の連携を深め、地域社会全体で青少年を見守り、育てていくために、小学校区では青少年健全育成運動協議会やこども会等が協働し「地域での人間関係の構築」と「地域活動への参加促進」を、中学校区では青少年指導員の活動内容を中心に「問題行動の抑制」と「規範意識の醸成」を目的とした活動を推進するために、青少年健全育成団体への支援を行う。また、青少年育成行事の好事例を表彰する「ほっとけんアワード」を実施することにより、青少年健全育成団体の活動意欲の向上を図るとともに、その取り組みを他団体へ発信する。
- 4) 市内全域の青少年を対象として、ものづくりの体験や観劇会などの体験・交流の機会を設定し、豊かな人間性を培う場を提供する。また、青少年が「ゆめ」を持ち、その実現に向けて前進できるよう努める。
- 5) 市内の高校生・大学生がクラブ活動等で学んだ知識や技術を生かして、小学生向けの体験型講座を企画運営する「青少年による青少年のためのイベント」を実施することにより、異年齢交流や達成感・自己有用感を育む機会の提供に努める。
- 6) 青少年野外活動センターでは、適切な環境整備のもと、教育ニーズに応じた多様なキャンププログラムを実施する。豊かな自然の中での体験活動を通して青少年の非認知能力向上を目指し、変化の激しい社会をたくましく生き抜く力を育む場となるよう努める。
- 7) 市内及び近隣の大学と協力しながら、青少年野外活動センターや、放課後子ども教室において、大学生が活動できる場を設定し、参加者や地域住民とのコミュニケーションを重視した活動を支援することで、次世代を担う青少年の健全育成の充実を図る。

5 文化財の保存と活用について



社会経済情勢の急激な変化が、特に地域社会の在り方に大きく影響を与えている現在、郷土愛の醸成は、今後その重要性が増すものと考えられる。そのためには、郷土茨木の歴史及び伝え継がれた文化を正しく理解することが必要であるとの観点から、「茨木市文化財保護条例」に基づき、国や府とも連携しながら文化財の保存と活用に取り組んでいく。貴重な文化財を良好な状態で後世へと引き継いでいくとともに、多くの市民が文化財に親しむ機会を設けることで、市民の文化財への愛着や郷土への認識を深め、生活に豊かさをもたらすよう努める。

- 1) 市内に存在する文化財の情報収集や調査・研究に努めるとともに、「茨木市文化財保護条例」に基づいて文化財の保存と活用を図る。
- 2) 文化財資料館においては、テーマ展や講演会などの各種イベントを通じて本市の豊かな歴史と文化を積極的に発信していく。
- 3) 埋蔵文化財分野においてデジタル技術を積極的に導入し、効率的かつ迅速な記録保存、統合的な資料・情報管理、そして柔軟な普及啓発活動に取り組む。
- 4) キリシタン遺物史料館においては、北部地域の歴史遺産の掘り起こしに努めるとともに、国内有数の貴重なキリシタン遺物が発見された「隠れキリシタンの里」の魅力発信に積極的に取り組む。
- 5) 東奈良遺跡に代表されるように、本市からは多くの貴重な埋蔵文化財が発見されており、今後も精緻な調査に努めるとともに、調査成果をいち早く市民に発信するよう取り組む。
- 6) 郷土の豊かな歴史と文化を次世代に引き継ぐという観点から、学校教育との連携を積極的に進め、団体見学や出前授業など教育普及事業の充実を図り、こどもの文化財や郷土への愛着心を育むよう努める。
- 7) 郷土の歴史を学ぼうとする市民の活動を促進し、市民一人ひとりが歴史を伝える担い手であるとの認識を醸成することを目的に、文化財解説ボランティアの育成・活用を図る。

6 図書館活動の推進について



図書館は、市民が知的活動や日常生活を行う上で必要なさまざまな資料や情報を提供する地域の情報拠点として、幅広い資料・情報の収集と効果的な運営に努める。

- 1) 市民の要望と関心を踏まえながら組織的、系統的に資料を収集し、市民の求める資料・情報をできる限り提供するように努めるとともに、魅力ある書架づくりに努める。郷土・行政資料については、積極的に収集・保存し、合わせてデジタル化による保存と活用にも努める。また、データベース等ICTを活用し、資料・情報の提供を行う。
- 2) 多種多様化する調査研究にも応えることができるよう、中央図書館及び分館でインターネット環境の提供のほか、検索データベースの活用を図るとともに、府立図書館など他の図書館や関係機関と連携を図り、レファレンスサービスの機能充実に努める。

- 3) ボランティアとの協働や、関係機関との連携により、幅広い年齢層の方々が参加できる事業を開催し、図書館利用の促進、生涯学習機会の充実に努める。中央図書館をはじめ、市内図書館において、各々の図書館の特性を活かした多様なサービスの充実に努める。おにクルぶっくばーくでは市民活動機能や子育て支援機能と連携した取り組みを行うなど複合施設の特性を活かした事業を実施する。また、水尾図書館と穂積図書館においては周年事業を実施し、来館を促進することで、より本や物語に親しむ機会を提供する。
- 4) 年齢や、障害の有無等に関わらず、読書に親しめる環境を整え、すべての市民が、読書を通じて人生を豊かに送れるよう、読書活動の推進を図る。こどもの読書活動については、第3次茨木市こども読書活動推進計画 改定版に基づき、すべてのこどもが楽しめる読書環境を整備し、こどもひとり一人に合った読書に出会う機会の創出に取り組む。また、学校や関係機関と連携して、発達段階に応じた読書環境を提供する。特に学校とは「学校と公共図書館ねっとわーくプラン（※2）」に基づいた取り組みを、互いに協力して推進する。
- 5) 図書館をより活用していただけるよう、広報誌やチラシ、リーフレットその他、ホームページやSNSなどにより、幅広く積極的な図書館の情報発信に努める。
- 6) デジタル資料の充実やホームページからの利用登録など非来館型サービスの周知に努め、利便性の向上を図る。

※1 放課後児童対策パッケージ2026

「新・放課後子ども総合プラン」「放課後児童対策パッケージ2024・2025」の実施により、受け皿確保は、目標としていた152万人を達成。待機児童数も減少したものの、依然、待機児童がいることから、新たな受け皿整備の目標を定め、待機児童対策の一層の強化と放課後の児童の居場所確保に向け、こども家庭庁と文部科学省が連携し、予算・運用等の両面から取り組むべき対策を示すもの。

※2 学校と公共図書館ねっとわーくプラン

学校と本市図書館が協力して、こども読書活動を推進するための取組を具体的にまとめたもの。“資料”の共有、“施設”“活動”の充実、“人”の交流により、こどもたちの読書活動を推進する協力体制を示している。

